

2025年7月11日

各位

会社名 株式会社ビューティガレージ
 代表者名 代表取締役CEO 野村 秀輝
 (コード番号:3180 東証プライム)
 問合せ先 執行役員経営管理グループ統括 齋藤 高広
 (TEL. 03-6805-9785)

上場維持基準への適合に向けた計画(改善期間入り)について

当社は、2025年4月末時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。つきましては下記の通り、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2025年4月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。当社は、2026年4月末までに上場維持基準を充たすために、次の通り、各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況 (2025年4月30日 時点)	8,077人	64,928単位	95.1億円*	50.9%
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35%
適合状況	適合	適合	不適合	適合
計画期間			2026年4月末	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2025年7月10日における当社株式の終値時点では、流通株式比率に変更がないと仮定すると流通株式時価総額は111.2億円となり、上場維持基準に適合しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針

当社は、2025年6月9日に発表しております「中期経営計画2025-2029」の着実な実行による業績面での持続的な成長、流通株式比率の増加、IRの充実、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組みの推進等によって、時価総額の

向上を図ってまいります。また、流通株式比率に変更がないと仮定すると、2025年7月10日の当社株式の終値時点ではプライム市場の流通株式時価総額基準を充たしておりますが、今後の株価変動リスクに備えるためにも企業価値の最大化に努めてまいります。

3. 上場維持基準に適合していない項目の課題と取組内容

当社は、プライム市場の上場維持基準である流通株式時価総額100億円以上を安定的かつ十分に満たせるようにするため、下記①～④の取り組みを予定しております。

① 中期経営計画の着実な実行による業績面での成長性を顕在化

当社は、2025年6月9日に「中期経営計画2025-2029」を発表しております。中期経営計画の中で開示しております成長戦略や各種施策を着実に実行することで、5ヶ年の数値計画、各種目標KPIの達成を実現し、高い成長性を顕在化させることで大幅な株価向上を実現し、時価総額の増大を目指してまいります。

② 流通株式数の増加による流通株式比率の向上

大株主の持分放出や新たな資本政策によって、流通株式比率の増加を目指してまいります。まずは本日、開示致しました立会外分売の実施により、流通株式比率を現在より3～4%程度高めることで、他施策で目指す時価総額の向上と合わせ、流通株式時価総額の上場維持基準を、余裕をもって達成できることを目指してまいります。

③ IRの充実

当社は、いわゆる美容サロン向けに特化したBtoB美容商材卸売業を中心としており、一般投資家からの知名度もあまり高くなく、事業内容・成長性についての理解も十分には進んでいない状況だと考えております。当社グループの知名度向上、事業内容・成長性への理解促進を目指し、投資家向け情報発信の更なる充実(英文開示の充実等IR情報の拡充、定期的な会社説明会の実施、投資家面談数の増加など投資家との対話機会の拡充等)に努めてまいります。

④ 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組みの推進

当社は、2025年6月9日に開示しました「決算補足説明資料」内にて「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」を発表しております。「高い成長性の継続」や「利益率の改善」に向けた具体的な実施策(戦略的な成長投資や物流センターのプロフィットセンター化等)に加え、利益成長に応じた増配や機動的な自社株買いの実施等株主還元強化に努め、更なる企業価値向上を目指してまいります。

以上